

令和8年度

# 当初予算説明資料

太宰府市

※各表・グラフの数値は、端数処理の関係上、合計が合わないことがあります。

## 目 次

1. 会計別歳入歳出予算総括表 .....	1
2. 歳入款別内訳(一般会計) .....	2
3. 市税内訳(一般会計) .....	3
4. 歳入自主・依存財源別内訳(一般会計) .....	4
5. 歳出目的別内訳(一般会計) .....	5
6. 歳出性質別内訳(一般会計) .....	6
○令和8年度当初予算について .....	7
○総合戦略基本目標別 事業の予算額 .....	7
基本目標1 だざいふの底力総発揮構想(成長戦略) .....	8
基本目標2 だざいふ型全世代居場所と出番構想(移住定住戦略) .....	10
基本目標3 令和の都だざいふ構想(圏域拡大戦略) .....	14
基本目標4 持続可能なだざいふ構想(行財政改革戦略) .....	16

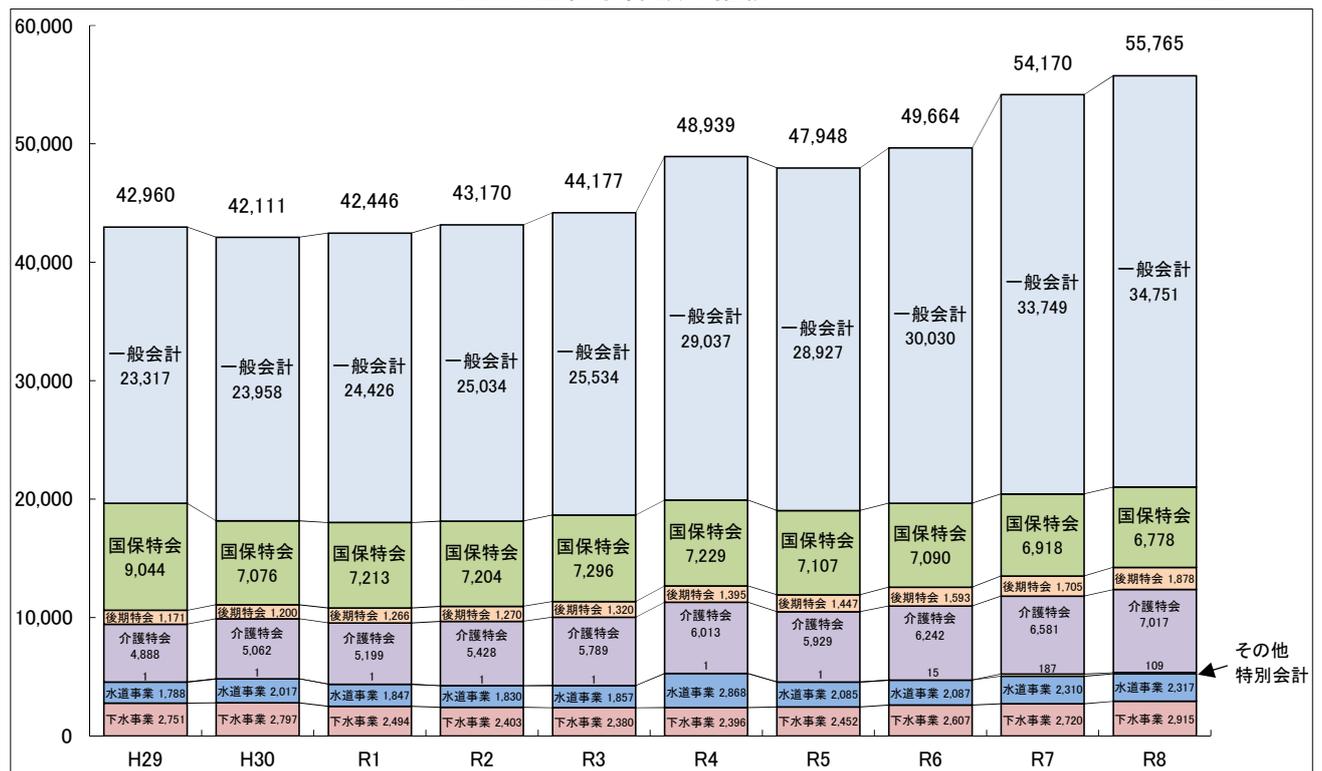
1. 会計別歳入歳出予算総括表

(単位:千円、%)

会計区分		令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
一般会計		34,750,737	33,749,351	1,001,386	3.0
特別会計	国民健康保険事業特別会計	6,777,990	6,918,246	△ 140,256	△ 2.0
	後期高齢者医療特別会計	1,878,320	1,704,697	173,623	10.2
	介護保険事業特別会計	7,017,226	6,580,797	436,429	6.6
	保険事業勘定	6,935,833	6,502,212	433,621	6.7
	介護サービス事業勘定	81,393	78,585	2,808	3.6
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	261	472	△ 211	△ 44.7
	筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計	-	40,343	△ 40,343	皆減
	筑紫地区介護認定審査会事業特別会計	107,979	146,779	△ 38,800	△ 26.4
	小計	15,781,776	15,391,334	390,442	2.5
企業会計	水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	2,317,309	2,309,694	7,615	0.3
	下水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	2,915,288	2,719,876	195,412	7.2
	小計	5,232,597	5,029,570	203,027	4.0
合計		55,765,110	54,170,255	1,594,855	2.9

会計別当初予算額の推移

(単位:百万円)



2. 歳入款別内訳(一般会計)

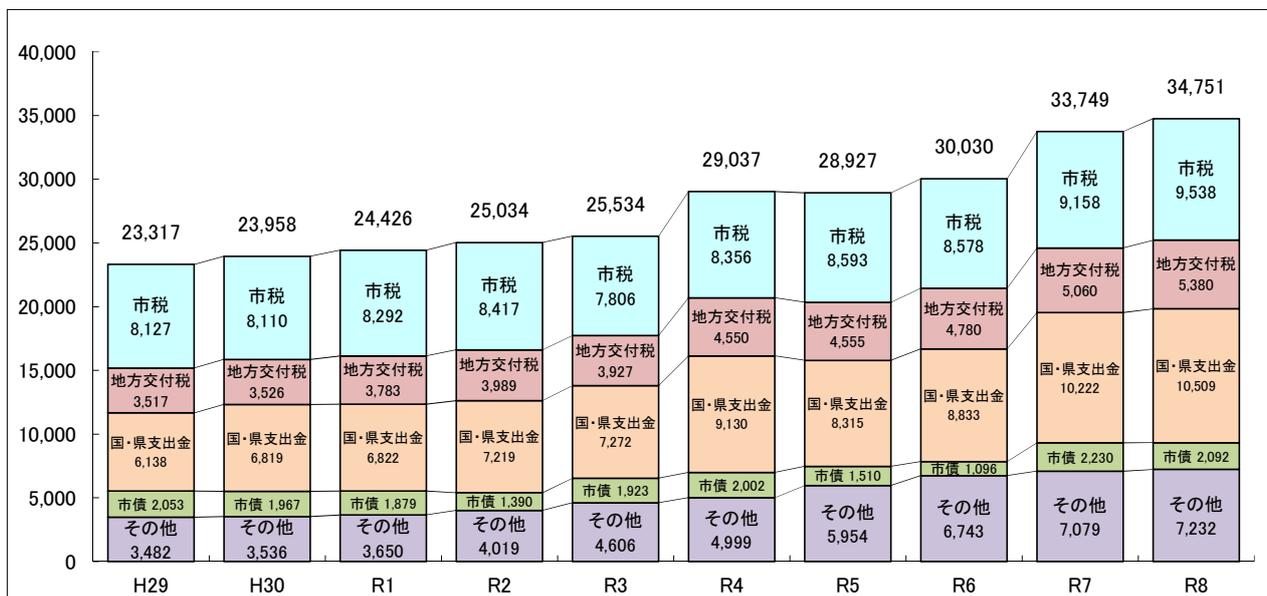
(単位:千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
01 市税	9,538,411	27.5	9,157,963	27.2	380,448	4.2
02 地方譲与税	165,632	0.5	170,926	0.5	△ 5,294	△ 3.1
03 利子割交付金	27,000	0.1	4,565	0.0	22,435	491.5
04 配当割交付金	73,000	0.2	57,000	0.2	16,000	28.1
05 株式等譲渡所得割交付金	110,000	0.3	58,000	0.2	52,000	89.7
06 法人事業税交付金	130,000	0.4	100,000	0.3	30,000	30.0
07 地方消費税交付金	1,952,432	5.6	1,703,538	5.0	248,894	14.6
08 ゴルフ場利用税交付金	6,500	0.0	6,000	0.0	500	8.3
09 環境性能割交付金	34,000	0.1	38,000	0.1	△ 4,000	△ 10.5
10 地方特例交付金	106,012	0.3	85,041	0.3	20,971	24.7
11 地方交付税	5,380,000	15.5	5,060,000	15.0	320,000	6.3
普通交付税	5,000,000	14.4	4,700,000	13.9	300,000	6.4
特別交付税	380,000	1.1	360,000	1.1	20,000	5.6
12 交通安全対策特別交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	302,124	0.9	347,577	1.0	△ 45,453	△ 13.1
14 使用料及び手数料	334,414	1.0	328,625	1.0	5,789	1.8
15 国庫支出金	7,341,376	21.1	7,538,395	22.3	△ 197,019	△ 2.6
16 県支出金	3,167,635	9.1	2,683,744	8.0	483,891	18.0
17 財産収入	47,270	0.1	40,174	0.1	7,096	17.7
18 寄附金	2,151,052	6.2	2,001,052	5.9	150,000	7.5
19 繰入金	1,318,917	3.8	1,673,039	5.0	△ 354,122	△ 21.2
20 繰越金	200,000	0.6	200,000	0.6	0	0.0
21 諸収入	255,562	0.7	248,512	0.7	7,050	2.8
22 市債	2,092,400	6.0	2,230,200	6.6	△ 137,800	△ 6.2
うち臨時財政対策債	0	0.0	0	0.0	0	-
合 計	34,750,737	100.0	33,749,351	100.0	1,001,386	3.0

※ 平成26年4月1日および令和元年10月1日から引き上げられた地方消費税収分については、その全てが社会保障施策に要する経費に充てられます。

歳入当初予算額の推移

(単位:百万円)



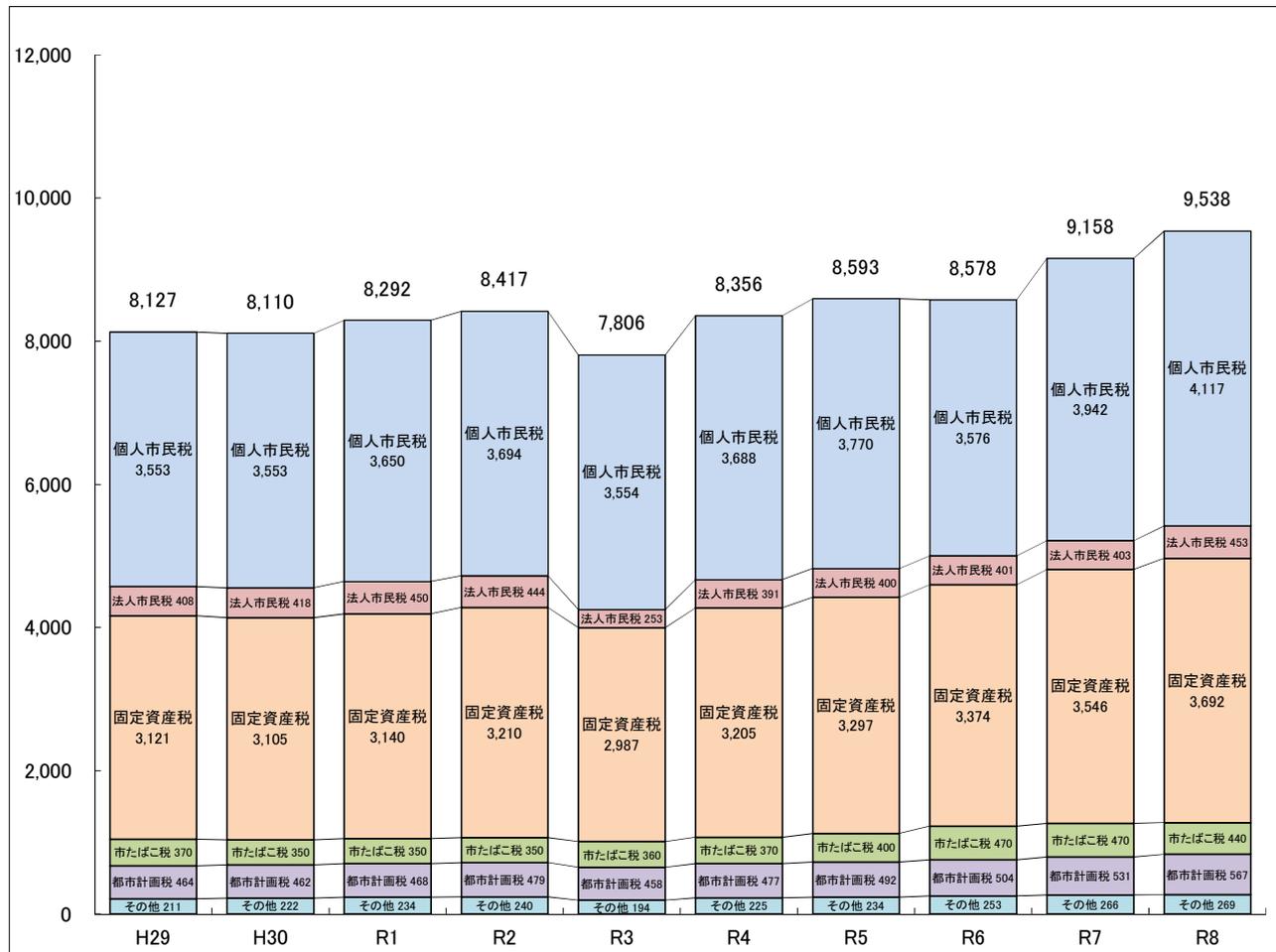
### 3. 市税内訳(一般会計)

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
個人市民税	4,117,150	43.3	3,941,624	43.0	175,526	4.5
法人市民税	453,002	4.7	402,560	4.4	50,442	12.5
固定資産税	3,692,021	38.7	3,546,313	38.7	145,708	4.1
軽自動車税	180,706	1.9	178,622	2.0	2,084	1.2
市たばこ税	440,000	4.6	470,000	5.1	△ 30,000	△ 6.4
都市計画税	566,531	5.9	531,243	5.8	35,288	6.6
入湯税	10,000	0.1	9,600	0.1	400	4.2
歴史と文化の環境税	79,001	0.8	78,001	0.9	1,000	1.3
合計	9,538,411	100.0	9,157,963	100.0	380,448	4.2

### 市税当初予算額の推移

(単位:百万円)



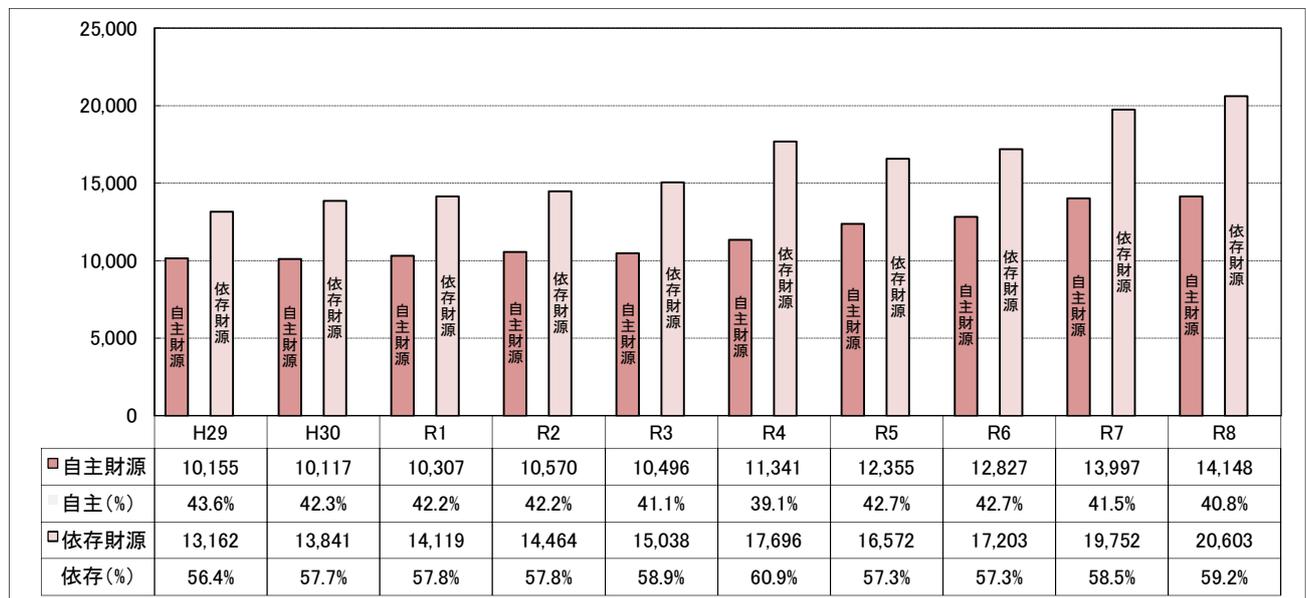
4. 歳入自主・依存財源別内訳(一般会計)

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比			
自主財源	市税	9,538,411	27.5	9,157,963	27.2	380,448	4.2
	分担金及び負担金	302,124	0.9	347,577	1.0	△ 45,453	△ 13.1
	使用料及び手数料	334,414	1.0	328,625	1.0	5,789	1.8
	財産収入	47,270	0.1	40,174	0.1	7,096	17.7
	寄附金	2,151,052	6.2	2,001,052	5.9	150,000	7.5
	繰入金	1,318,917	3.8	1,673,039	5.0	△ 354,122	△ 21.2
	繰越金	200,000	0.6	200,000	0.6	0	0.0
	諸収入	255,562	0.7	248,512	0.7	7,050	2.8
	小計	14,147,750	40.8	13,996,942	41.5	150,808	1.1
依存財源	地方譲与税	165,632	0.5	170,926	0.5	△ 5,294	△ 3.1
	利子割交付金	27,000	0.1	4,565	0.0	22,435	491.5
	配当割交付金	73,000	0.2	57,000	0.2	16,000	28.1
	株式等譲渡所得割交付金	110,000	0.3	58,000	0.2	52,000	89.7
	法人事業税交付金	130,000	0.4	100,000	0.3	30,000	30.0
	地方消費税交付金	1,952,432	5.6	1,703,538	5.0	248,894	14.6
	ゴルフ場利用税交付金	6,500	0.0	6,000	0.0	500	8.3
	環境性能割交付金	34,000	0.1	38,000	0.1	△ 4,000	△ 10.5
	地方特例交付金	106,012	0.3	85,041	0.3	20,971	24.7
	地方交付税	5,380,000	15.5	5,060,000	15.0	320,000	6.3
	交通安全対策特別交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
	国庫支出金	7,341,376	21.1	7,538,395	22.3	△ 197,019	△ 2.6
	県支出金	3,167,635	9.1	2,683,744	8.0	483,891	18.0
	市債	2,092,400	6.0	2,230,200	6.6	△ 137,800	△ 6.2
小計	20,602,987	59.2	19,752,409	58.5	850,578	4.3	
合計	34,750,737	100.0	33,749,351	100.0	1,001,386	3.0	

自主・依存財源の構成比

(単位:百万円)



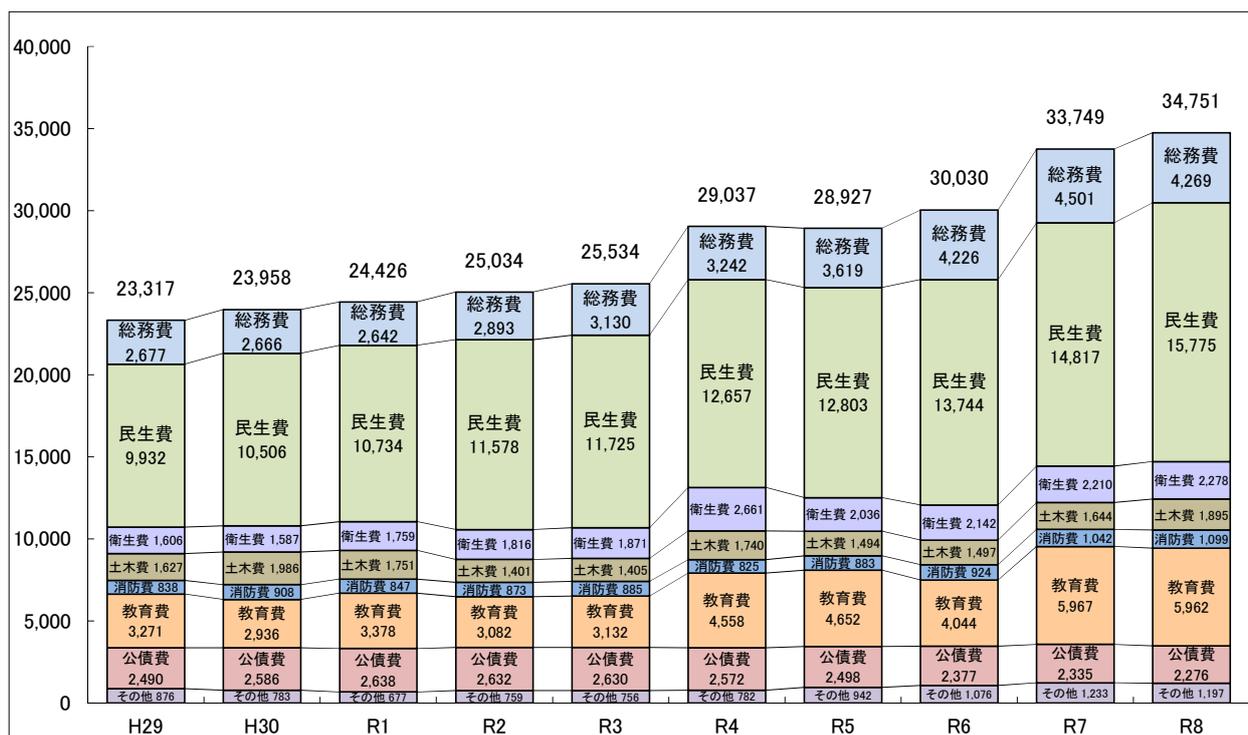
5. 歳出目的別内訳(一般会計)

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
01 議会費	224,132	0.6	214,911	0.6	9,221	4.3
02 総務費	4,268,597	12.3	4,500,637	13.4	△ 232,040	△ 5.2
03 民生費	15,775,436	45.3	14,817,293	43.9	958,143	6.5
04 衛生費	2,277,966	6.6	2,209,720	6.5	68,246	3.1
05 労働費	22,660	0.1	23,460	0.1	△ 800	△ 3.4
06 農林水産業費	325,426	0.9	347,825	1.0	△ 22,399	△ 6.4
07 商工費	594,029	1.7	617,442	1.8	△ 23,413	△ 3.8
08 土木費	1,895,444	5.5	1,644,374	4.9	251,070	15.3
09 消防費	1,099,031	3.2	1,041,924	3.1	57,107	5.5
10 教育費	5,962,483	17.2	5,966,947	17.7	△ 4,464	△ 0.1
11 災害復旧費	7	0.0	7	0.0	0	0.0
12 公債費	2,275,526	6.5	2,334,811	6.9	△ 59,285	△ 2.5
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合計	34,750,737	100.0	33,749,351	100.0	1,001,386	3.0

歳出目的別当初予算額の推移

(単位:百万円)



6. 歳出性質別内訳(一般会計)

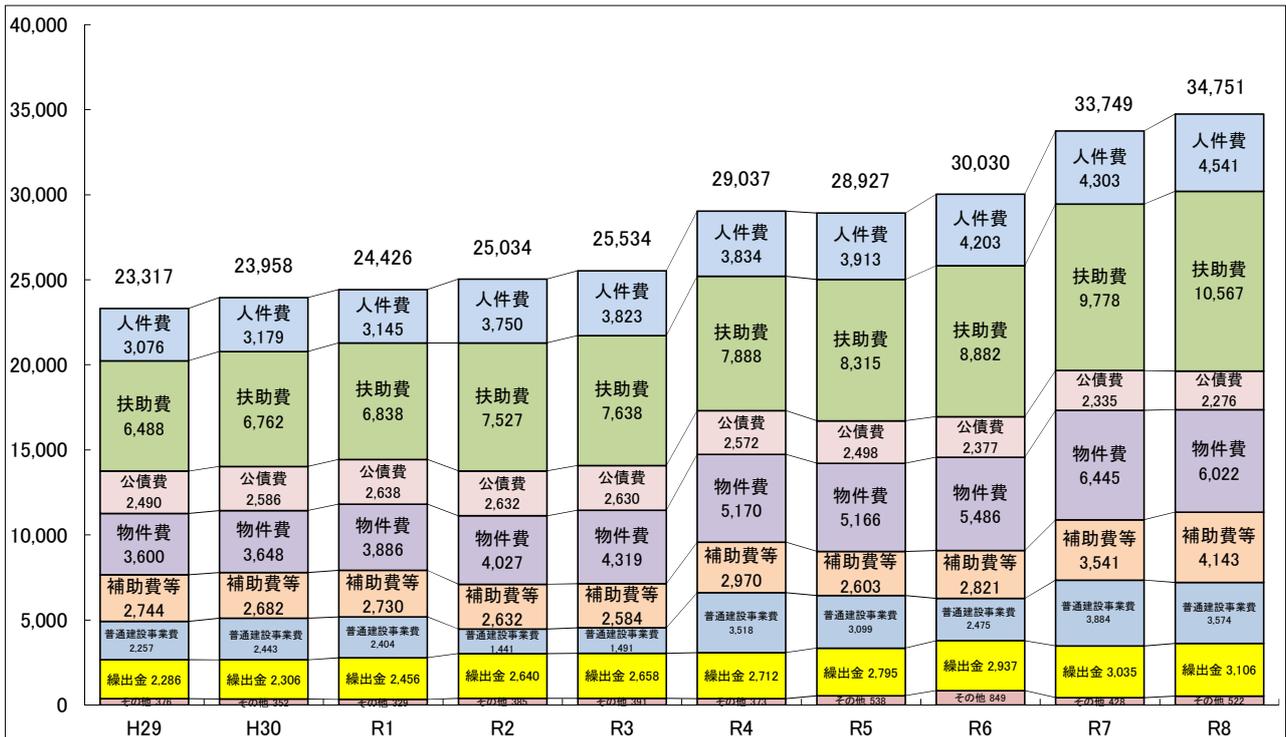
(単位:千円、%)

区分		令和8年度		令和7年度		増減額 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
義務的経費	人件費	4,541,020	13.1	4,302,917	12.7	238,103	5.5
	扶助費	10,566,859	30.5	9,777,541	29.0	789,318	8.1
	公債費	2,275,526	6.5	2,334,811	6.9	△ 59,285	△ 2.5
	小計	17,383,405	50.1	16,415,269	48.6	968,136	5.9
消費的経費	物件費	6,022,087	17.3	6,444,598	19.1	△ 422,511	△ 6.6
	維持補修費	94,500	0.3	93,147	0.3	1,353	1.5
	補助費等	4,142,975	11.9	3,540,908	10.5	602,067	17.0
	小計	10,259,562	29.5	10,078,653	29.9	180,909	1.8
投資的経費	普通建設事業費	3,573,894	10.3	3,884,074	11.5	△ 310,180	△ 8.0
	補助	1,942,336	5.6	1,637,683	4.9	304,653	18.6
	単独	1,624,058	4.7	2,243,391	6.6	△ 619,333	△ 27.6
	県営事業負担金	7,500	0.0	3,000	0.0	4,500	150.0
	災害復旧事業費	7	0.0	7	0.0	0	0.0
	小計	3,573,901	10.3	3,884,081	11.5	△ 310,180	△ 8.0
その他	繰出金	3,105,557	8.9	3,034,560	9.0	70,997	2.3
	積立金	116,833	0.3	109,743	0.3	7,090	6.5
	投資及び出資金・貸付金	281,479	0.8	197,045	0.6	84,434	42.9
	予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	小計	3,533,869	10.1	3,371,348	10.0	162,521	4.8
合計		34,750,737	100.0	33,749,351	100.0	1,001,386	3.0

※ 各性質については、地方財政状況調査(決算統計)として、毎年度全国統一して行われている調査基準と同様に区分しています。  
これに伴い、人件費については、普通建設事業費の約2.6%を支弁人件費として普通建設事業費に計上しています。

歳出性質別当初予算額の推移

(単位:百万円)



# 令和8年度当初予算について

本市では、令和7年度に策定した「第3期太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、真に持続可能な市政の実現に向けて、個々の事業に取り組んでいます。

また、「新たな一歩 未来につなぐ太宰府」をまちづくりのスローガンに、「未来につなぐまちづくり」「教育・文化のまちづくり」「安全・安心のまちづくり」「人権尊重のまちづくり」「歴史と緑豊かなまちづくり」の5つの柱を掲げ、安全安心で誇りに思えるまちづくりを進めていきます。

令和8年度の当初予算の予算規模としては、総額347億円余となりました。

主な事業の内容については次ページ以降に記載しています。

## 一般会計 347億5,074 万円

### ○総合戦略基本目標別 事業の予算額

基本目標	予算額	一般会計
1 だざい心の底力総発揮構想 (成長戦略)	11億5,814	万円
2 だざい心型全世代居場所と出番構想 (移住定住戦略)	73億8,407	万円
3 令和の都大だざい心構想 (圏域拡大戦略)	27億5,373	万円
4 持続可能なだざい心構想 (行財政改革戦略)	15億8,106	万円
合計	128億7,700	万円

### ○新たな一歩 未来につなぐ太宰府 5つの柱別予算額

5つの柱	予算額	一般会計
1 未来につなぐまちづくり	182億8,264	万円
2 教育・文化のまちづくり	45億6,225	万円
3 安全・安心のまちづくり	39億1,619	万円
4 人権尊重のまちづくり	2億6,192	万円
5 歴史と緑豊かなまちづくり	12億7,984	万円
合計	283億0,284	万円

基本目標1

だざい心の底力総発揮構想（成長戦略）

予算額

11億5,814 万円

◆総合戦略の基本的方向

太宰府市は太宰府天満宮を始めとする名所や、令和発祥の地となった大宰府政庁跡などの価値ある史跡、5つもの大学・短大など他市を圧倒する多くの歴史的文化的資源を有し、活気ある福岡市のベッドタウンにも位置する魅力あふれる都です。民間活力の活用を始めあらゆる手段を知恵を駆使して総結集し、本市が本来の底力を遺憾なく発揮することで、「令和の都」としてさらに羽ばたき、我が国そして地方の牽引役にふさわしい役割を果たします。

未来につなぐまちづくり

拡充

予算書P155、157

事業名	五条地区活性化の検討	事業費	5,617 千円
		担当部署	都市計画課
事業内容	本市の重要課題である、いきいき情報センターを含めた五条駅周辺の整備方針について「五条地区活性化検討委員会」を立ち上げ、地域の皆様をはじめ様々な方々からのご意見を伺いながら検討を進めてまいります。		

未来につなぐまちづくり

継続

予算書P155、157

事業名	都市計画マスタープランの改定	事業費	6,263 千円
		担当部署	都市計画課
事業内容	本市の長期的視点に立った都市の将来像を明確にし、その実現に向け大きな道筋を明らかにした都市計画に関する基本的な方針を定める、都市計画マスタープランについて、少子・高齢化や社会経済状況、多様に変化するニーズ等を踏まえ、持続可能で安全・安心な、未来へ繋ぐまちづくりを推進するため、立地適正化計画をはじめとする関連計画との整合・連携を図りながら、令和18年度までを目標年次とする第二次都市計画マスタープランの改定に向け取組を進めてまいります。		

未来につなぐまちづくり

継続

予算書P77

事業名	自治体DXの推進	事業費	3,102 千円
		担当部署	文書情報課
事業内容	「人にやさしいデジタル化」の実現に向け、デジタル化を推進する各種施策に取り組むためDX推進本部を立ち上げ、更なるDXの推進を検討してまいります。また、自治体や企業での利用が急速に広がる生成AIについて、本市でも令和7年度に試験導入を行い、文書作成やアイデア出しなど導入による業務効率化の有効性を確認することができたことから、昨年12月から本格導入を行いました。令和8年度も効果的な活用を進めることで更なる組織パフォーマンスの向上に取り組んでまいります。		

歴史と緑豊かなまちづくり

拡充

予算書P137

事業名	有害鳥獣被害防止対策の推進	事業費	10,048 千円
		担当部署	産業振興課
事業内容	イノシシ等による農作物被害防止のため、猟友会や農事組合に協力いただきながら、箱罠を設置し捕獲に努めておりますが、箱罠を増設及び更新するとともに、イノシシの幼獣捕獲に対して交付される国からの交付金額に市独自に奨励金を上乗せする支援を開始します。また、農家等が設置するメッシュ柵等の資材購入に係る費用を助成することで、農産物への被害抑制と生産の安定化に取り組み、有害鳥獣被害防止対策の強化に努めてまいります。		

## 基本目標 1 だざいふの底力総発揮構想 (成長戦略)

### 歴史と緑豊かなまちづくり

継続

予算書P137、139、143

事業名	令和の都だざいふ 「梅」プロジェクトの推進	事業費	6,991 千円
		担当部署	産業振興課
事業内容	<p>これまでに拡大してきた梅園から収穫できる梅の量を増やすため、剪定などの適正管理に注力するとともに、多様な主体との連携による製品開発等を継続して実施します。また、市内事業者の皆様と協力しながら、梅にちなんだ商品を扱うマルシェ「太宰府梅乃市」を開催し、市内外の方々により一層「梅のまち」としてのイメージの浸透やブランドの確立を図ってまいります。</p>		

### 教育・文化のまちづくり

継続

予算書P81

事業名	ふるさと納税を活用した大学支援	事業費	600,000 千円
		担当部署	国際・交流課
事業内容	<p>本市はこの4月に開学を迎える福岡国際音楽大学を含め6つの大学・短期大学を有する学問のまちです。大学の主な入学者である18歳人口や若年人口が減少する中、学校法人が安定して教育活動や事業等を実施することができるよう、ふるさと納税による寄附金を活用し市内大学への支援を行ってまいります。</p>		

### その他主な事業

事業名	事業費	担当部署	区分
<b>教育・文化のまちづくり</b>			予算書P179、181
施設予約システムの利便性向上	33,993 千円	文化学習課	拡充
<b>未来につながるまちづくり</b>			予算書P155、157
空き家の適正管理	4,621 千円	都市計画課	拡充
<b>歴史と緑豊かなまちづくり</b>			予算書P137
市民農園の整備	2,178 千円	産業振興課	継続
<b>歴史と緑豊かなまちづくり</b>			予算書P143
地域経済の活性化・起業創業支援	166,908 千円	産業振興課	継続

基本目標 2

だざいふ型全世代居場所と出番構想 (移住定住戦略)

予算額

73億8,407 万円

◆総合戦略の基本的方向

太宰府市は福岡市のベッドタウンであり、学生が多く集う市でもあります。令和の都だざいふとして歴史や文化に重きを置きつつも、魅力づくりをあわせて行ってきたことで居住意欲度も上昇中であり、子育て世代のさらなる自然増や社会増も期待できます。こうした現状を踏まえ、かつてこの地が舞台となった万葉集の精神にもならい、全世代が居場所と出番を持つ本市ならではの心温まるまちづくりを進めることで、日本一住みやすく世界一元気な都を目指します。

教育・文化のまちづくり

拡充

予算書P165

事業名	小学校給食の無償化・ 中学校給食の10割補助	事業費	466,679 千円
		担当部署	学校教育課
事業内容	国が予定している小学校給食費の抜本的負担軽減施策による国・県の補助だけでは保護者負担が発生します。子どもたちが安心して栄養バランスのとれた食事を摂ることができ、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、この保護者負担分を市が補助することにより、実質的な小学校給食の無償化を令和8年度から実施してまいります。また、国・県の補助が見込まれない中学校給食についても、令和8年度は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した10割補助を行い、子どもたちの成長を後押ししてまいります。		

未来につなぐまちづくり

拡充

予算書P127、129

事業名	子育て応援アプリを活用したDX推進	事業費	5,163 千円
		担当部署	子育て支援課
事業内容	子育て支援アプリ（母子モ）を活用し、予防接種に係る手続きをデジタル化することで、保護者が医療機関で紙の間診票を複数枚記入する負担の軽減に加え予防接種の履歴をオンラインで確認することを可能とし、子育て支援サービスの向上を図ってまいります。また、市内の医療機関に対し、当該業務に関するデジタル化に係る費用の一部を助成し医療DXの後押しを行ってまいります。		

教育・文化のまちづくり

新規

予算書P165

事業名	スクールバス運行	事業費	14,728 千円
		担当部署	学校教育課
事業内容	北谷地区から太宰府小学校、太宰府中学校にまほろば号で通学している児童生徒のため、まほろば号の減便やダイヤ改正などの影響がない、より確実な通学支援のため、スクールバスの運行を開始いたします。また、内山地区の児童が、観光客が増加する紅葉シーズンにまほろば号に乗車することができない事象が課題となっていることから、紅葉シーズンには内山地区に下校時の臨時スクールバスも運行することで児童生徒の通学手段を確保してまいります。		

未来につなぐまちづくり

新規

予算書P111、113

事業名	乳児等通園支援 (こども誰でも通園制度)	事業費	14,666 千円
		担当部署	保育児童課
事業内容	生後半年から満3歳未満までの保育所などに通所していない子どもを対象に、就労要件を問わず月一定時間内で柔軟に利用できる、こども誰でも通園制度を開始します。子どもの健やかな成育環境を整えるとともに、子育て家庭への支援の更なる充実を図ってまいります。		

## 基本目標 2 だざいふ型全世代居場所と出番構想 (移住定住戦略)

未来につなぐまちづくり		新規	予算書P115
事業名	教育DXの推進	事業費	1,392 千円
		担当部署	保育児童課
事業内容	令和7年度に小・中学校で試験導入され、効果が期待されるAIドリルの更なる活用のため、全ての学童保育所に子どもたちがタブレットを使って宿題ができる無線環境を整備し、学力向上に加え、子どもと保護者が家庭で一緒に過ごすことができる貴重な時間の確保にも寄与する取組を進めてまいります。		
未来につなぐまちづくり		新規	予算書P97
事業名	高齢者へのエアコン購入費用の助成	事業費	10,000 千円
		担当部署	高齢者支援課
事業内容	近年の気候変動を踏まえ、高齢者の熱中症などによる健康被害を未然に防ぎ、安全で安心な生活を送っていただけるように、一定の要件を満たす高齢者世帯に対し必要となるエアコンの購入費用を支援する助成を実施してまいります。		
未来につなぐまちづくり		新規	予算書P297
	※介護保険事業特別会計		
事業名	高齢者等虐待への対応	事業費	119 千円
		担当部署	介護保険課
事業内容	高齢者等への虐待事案の確認には知識と経験、早急な対応と的確な判断を必要とすることから「福岡高齢者・障害者虐待対応チーム」と連携した体制を構築し、迅速かつ専門的な判断に基づいた解決を図り、高齢者等の人権を擁護し誰もが個人として尊重されるまちづくりを推進してまいります。		
人権尊重のまちづくり		新規	予算書P81
事業名	男女共同参画プラン改定	事業費	2,116 千円
		担当部署	人権政策課
事業内容	第3次太宰府市男女共同参画プランの計画期間が令和9年度で終了することから、第4次太宰府市男女共同参画プラン策定の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民意識調査を行ってまいります。		
人権尊重のまちづくり		新規	予算書P107
事業名	人権センター等の整備検討	事業費	370 千円
		担当部署	人権政策課
事業内容	人権センター及び南保育所等の既存施設が更新時期を迎えていることから、太宰府市公共施設等総合管理計画に基づき、整備について「人権センター等整備検討委員会」を立ち上げ、市民等との対話を通じ検討を進めてまいります。		

## 基本目標 2 だざいふ型全世代居場所と出番構想 (移住定住戦略)

未来につなぐまちづくり		新規	予算書P115
事業名	ヤングケアラー支援	事業費	450 千円
		担当部署	子育て支援課
事業内容	ヤングケアラーの問題は本人や家族に自覚がない、表面化しづらいなどの課題があり、学校生活や友人関係、子ども自身の現在と将来に様々な影響が考えられ、支援が急務となっています。ヤングケアラーを早期に把握し、個別具体的な支援につなげるための学校等を通じたアンケート調査等を行い、適切な支援につなげてまいります。		

未来につなぐまちづくり		新規	予算書P195
事業名	スケートボードパークの整備	事業費	11,688 千円
		担当部署	スポーツ課
事業内容	松川体育館一帯に整備を進めてきたスケートボードパークが令和8年度にオープンします。初心者を中心に子どもから大人まで幅広い年代が楽しむことができる施設であり、スケートボードの競技者人口の裾野を広げるとともに次代を担うオリンピック等で活躍する選手誕生にも期待を寄せています。		

### その他主な事業

事業名	事業費	担当部署	区分
教育・文化のまちづくり			予算書P177
学業院中学校施設整備	651,293 千円	社会教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P173、175
太宰府西小学校管理教室棟長寿命化改良	645,862 千円	社会教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P173、175
太宰府小学校長寿命化改良	248,073 千円	社会教育課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P115
子ども医療費助成の充実	444,973 千円	国保年金課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P127
離乳食教室の拡充	371 千円	子育て支援課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P127
RSウイルスワクチン予防接種	15,653 千円	子育て支援課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P111
ひとり親子育て世帯支援	344,949 千円	保育児童課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P113
保育所等給食支援費補助	32,780 千円	保育児童課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P95、99
地域福祉計画及び障がい者プラン改定	5,314 千円	福祉課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P99
地域密着型施設等整備補助	112,312 千円	介護保険課	継続
未来につなぐまちづくり			※介護保険事業特別会計 予算書P317、319、321
認知症の人及び家族に対する支援の充実	17,111 千円	高齢者支援課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P99
介護のしごと魅力発信・人材確保定着	1,800 千円	介護保険課	継続
安全・安心のまちづくり			予算書P149
点字ブロックの整備推進	12,567 千円	建設課	継続

## 基本目標 2 だざいふ型全世代居場所と出番構想 (移住定住戦略)

### その他主な事業

事業名	事業費	担当部署	区分
教育・文化のまちづくり			予算書P167
メタバースを活用した不登校支援	872 千円	学校教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P167
不登校児童生徒支援の推進	91,477 千円	学校教育課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P97
孤独・孤立対策の推進	3,700 千円	生活支援課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P97
地域の居場所づくりの推進	900 千円	生活支援課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P121
元気づくりポイントリニューアル	10,366 千円	元気づくり課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P123
骨粗しょう症検診の拡充	1,807 千円	元気づくり課	拡充
歴史と緑豊かなまちづくり			予算書P139、141
市民の森の整備推進	34,304 千円	産業振興課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P165
九州国立博物館ツアーズ	2,808 千円	学校教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P81
学生まちづくり課題解決プロジェクト	1,500 千円	国際・交流課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P67、81
世界に羽ばたく人材育成表彰・子ども学生美術展	1,147 千円	総務課・国際・交流課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P185
子ども学生未来会議	70 千円	社会教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P171、173
夏休み市民プール開放	842 千円	学校教育課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P183、185
放課後子ども教室の拡充	5,749 千円	社会教育課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P69
市長と語る会	10 千円	経営企画課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P83
区自治会、校区自治協議会に対する運営支援	67,248 千円	地域コミュニティ課	継続
未来につなぐまちづくり			予算書P187
地区公民館施設整備の促進	62,510 千円	文化学習課	拡充

基本目標 3

令和の都大だざいふ構想（圏域拡大戦略）

予算額

27億5,373 万円

◆総合戦略の基本的方向

太宰府市は太古から世界・アジアの玄関口として、我が国・西日本・九州の政治・外交・防衛の要衝として栄えた歴史を持ち、当時の大宰帥大伴旅人による梅花の宴の様子を描いた万葉集より新元号令和が生まれました。時空を超えてこの地を捉え直し、令和の都にふさわしい大きな視点で史跡の維持保存・活用や国際交流、国や県、地域間との連携を進めることで、交流人口、関係人口の拡大による経済効果上昇や交通手段の充実に踏み出します。

安全・安心のまちづくり

拡充

予算書P153

事業名	デマンド交通の運行	事業費	96,199 千円
		担当部署	都市計画課
事業内容	新たな地域公共交通システムであるAIオンデマンド交通「のるーと太宰府」につきましては、西鉄路線バス星ヶ丘線廃止の影響を受ける市役所周辺エリア及び星ヶ丘・高雄エリアで実証運行を行っており、利用される方々にも徐々に浸透し、使いやすいなどのご意見等をいただいているところです。一方で、バス運転士不足という課題に対応するため、コミュニティバス利用状況等の分析により、路線や車両サイズの最適化、バス以外の交通モードによる運行の検討が求められております。このため、高低差のある丘陵地で一定の人口密度を保ちながらも高齢者が多くお住まいであり、道路が狭あいであるため交通空白となっている水城・国分周辺等のエリアにおいて、「のるーと太宰府」の運行可能性について分析、検討を進めてまいります。		

未来につなぐまちづくり

新規

予算書P147

事業名	太宰府市観光交流センター（仮称） 整備運営	事業費	183,015 千円
		担当部署	観光推進課
事業内容	令和6年度から検討を進めてまいりました観光拠点施設の官民連携検討調査の結果を踏まえ、民間事業者の創意工夫を活用し、太宰府館の一部改装、運営の民間委託による効果的な情報の発信や収益事業を実施することにより太宰府市観光交流センター（仮称）として、太宰府館の機能強化及び運営費の低減を図ってまいります。また、市民と来訪者の交流拠点である太宰府館の空調改修を行います。太宰府館はクーリングシェルター及び避難所としての機能も有し空調を改修することで安心して施設を利用することができる環境を整備してまいります。		

安全・安心のまちづくり

拡充

予算書P145

事業名	観光回遊ルートの充実	事業費	910 千円
		担当部署	観光推進課
事業内容	スマートフォンの位置情報から得られるデータを活用して、インバウンド動向の把握・分析を進め、観光コンテンツ造成、より効果的なプロモーション内容や適切な渋滞対策実施時期等について検討を行ってまいります。また、太宰府観光協会とも連携して観光コンテンツを造成し、大宰府政庁跡をはじめとする史跡・文化財や観光施設などに誘客し、市内周遊による観光消費の促進、滞在時間の延伸を促してまいります。		

未来につなぐまちづくり

継続

予算書P79

事業名	ふるさと納税の拡充	事業費	770,686 千円
		担当部署	経営企画課
事業内容	ふるさと納税による寄附金は貴重なまちづくりの財源であり、制度本来の趣旨を踏まえながらも、しっかりと寄附額を確保していくことが重要であります。地場産品や体験型の返礼品など魅力ある返礼品の開発や拡充に加え、推進体制の充実を図ってまいります。また、企業版ふるさと納税も積極的に活用し地方創生の推進及び財源の確保に努めてまいります。		

### 基本目標 3 令和の都大だざいふ構想（圏域拡大戦略）

#### 教育・文化のまちづくり

継続

予算書P181、183

事業名	文化に触れる機会の提供	事業費	7,455 千円
		担当部署	文化学習課
事業内容	様々な人が生涯を通じて身近に文化芸術に触れる機会を提供するため、プラム・カルコア太宰府での市主催事業として、国内外で活躍するアーティストによるコンサートや市民参加型のピアノワークショップなどのプログラムを実施してまいります。		

#### 歴史と緑豊かなまちづくり

継続

予算書P189

事業名	特別史跡大宰府跡整備	事業費	12,108 千円
		担当部署	文化財課
事業内容	歴史と緑豊かなまちづくりの中核として令和6年度に策定した特別史跡大宰府跡整備基本計画に基づき大宰府跡の整備事業を着実に進めてまいります。令和8年度は、令和9年度からの整備工事を実施する箇所の実施設計や発掘調査等を実施してまいります。		

#### その他主な事業

事業名	事業費	担当部署	区分
安全・安心のまちづくり 予算書P153			
路線バス運行の維持	23,000 千円	都市計画課	継続
安全・安心のまちづくり 予算書P153			
地域公共交通計画の策定	391 千円	都市計画課	継続
安全・安心のまちづくり 予算書P151			
総合交通計画の改訂	113 千円	都市計画課	継続
安全・安心のまちづくり 予算書P153			
コミュニティバスの運行	151,996 千円	都市計画課	継続
安全・安心のまちづくり 予算書P153			
交通情報案内システムの充実	5,501 千円	都市計画課	継続
安全・安心のまちづくり 予算書P145			
オーバーツーリズム対策	2,492 千円	観光推進課	拡充
歴史と緑豊かなまちづくり 予算書P187、189、191			
指定文化財保存整備の推進	68,339 千円	文化財課	継続
歴史と緑豊かなまちづくり 予算書P155			
歴史的街なみの保全	63,325 千円	都市計画課	継続
未来につなぐまちづくり 予算書P155、157			
大宰府政庁前駐車場の活用	611 千円	都市計画課	拡充

基本目標 4

持続可能なだざいふ構想 (行財政改革戦略)

予算額

15億8,106 万円

◆総合戦略の基本的方向

令和の都だざいふが歩んできた国際的、文化的都市としての悠久の歴史に思いを致し、その時の流れと令和の慶びを伝えていくため、本市ならではの防災、気候変動への適応、安心・安全のまちづくり、市街地の活性化、公共施設の多用途活用、環境負荷低減などによる行財政改革を進め、市民生活の向上とともに持続可能なまちづくりを推進して参ります。

安全・安心のまちづくり

継続

予算書P161、163

事業名	防災備蓄機能の強化	事業費	9,834 千円
		担当部署	防災安全課
事業内容	巨大地震や頻発する風水害に備えるため、計画的に備蓄品の購入を進めるだけでなく、備蓄内容の見直しや更新を含めた管理を着実に進めることで、災害時に必要な物資を確実に確保し、より安心できる体制を構築してまいります。		

安全・安心のまちづくり

新規

予算書P65

事業名	犯罪被害者の支援	事業費	400 千円
		担当部署	防災安全課
事業内容	犯罪行為により亡くなられた方の遺族又は重傷病を負った方が再び平穏な日常生活を営むことができるように相談体制の整備など総合的に推進してまいります。また、新たに市独自の見舞金を支給することにより犯罪被害者等の経済的負担を軽減し、その日常生活及び社会生活等の早期回復を図ってまいります。		

安全・安心のまちづくり

継続

予算書P139

事業名	ため池の防災対策推進	事業費	109,269 千円
		担当部署	建設課
事業内容	市内の防災重点農業用ため池において、堤体の劣化状況の確認をはじめ、耐震性に関する調査や必要な改修工事を実施し安全性の向上を図ることで防災対策を強化してまいります。		

未来につなぐまちづくり

継続

予算書P71

事業名	公共施設の整備検討	事業費	444 千円
		担当部署	管財課
事業内容	市内の公共施設は、市の発展とともに建設されてきましたが、それらの施設の多くが更新時期を迎えていることから、公共施設の需要の変化や管理状況を把握し、財政負担の軽減と平準化の視点を持ちながら、新たに「公共施設整備検討委員会」を立ち上げ、市民ニーズの変化に対応した公共施設の内容や配置のあり方を検討してまいります。		

## 基本目標 4 持続可能なだざいふ構想 (行財政改革戦略)

未来につなぐまちづくり		拡充	予算書P131、133
事業名	環境美化センターの体制強化	事業費	104,591 千円
		担当部署	環境課
事業内容	<p>令和7年3月にごみに混入していたリチウムイオン電池が原因と思われる火災が発生し、工場棟内の設備が損傷したことで燃えないごみの処理を一部行うことができない状況となりました。近年、全国のごみ処理で同様の事故が頻発していることから、これまで以上に発火の恐れがある異物の除去を行うための体制強化に取り組んでまいります。あわせて市民の皆様にごみ回収によるリチウムイオン電池等の適正な排出を促し、火災の再発防止の徹底を図ってまいります。</p>		

未来につなぐまちづくり		新規	予算書P77
事業名	総合計画の策定	事業費	592 千円
		担当部署	経営企画課
事業内容	<p>本市のこれからあるべき姿・将来像について、今後の望まれる都市像と実現の方向性を明らかにし、本市の行政運営やまちづくりを総合的・計画的に進めるため総合計画の策定に向け取組を進めてまいります。</p>		

### その他主な事業

事業名	事業費	担当部署	区分
安全・安心のまちづくり			予算書P159
常備消防の管理運営	978,289 千円	防災安全課	継続
安全・安心のまちづくり			予算書P65
地域見守りカメラの増設	5,529 千円	防災安全課	拡充
安全・安心のまちづくり			予算書P151
通学路交通安全対策の推進	27,556 千円	建設課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P73、173、175、177
公共施設LED化の推進	117,556 千円	管財課・社会教育課	拡充
安全・安心のまちづくり			予算書P129
気候変動への適応	20,948 千円	環境課	継続
教育・文化のまちづくり			予算書P173、177
民間プール等を活用した水泳授業	48,874 千円	学校教育課	拡充
未来につなぐまちづくり			予算書P87、89
窓口機能の充実・強化	81,738 千円	市民課	拡充